

令和3年2月10日開催経工会幹事会議事録

1. 日時 令和3年2月10日(水) 18:30から
1. 場所 こぶし会会議室
1. 出席幹事 高木、宮元、今越、百万、里見、野林、本城、池野
1. 議題
 - ① 入会記念品について
 - ② 今年度の事業実施状況について
 - ③ 来年度の事業計画および大学同窓会予算申請案について
 - ④ その他

1. 議事の経過及び結果

定刻に至り、高木会長が開会を宣し、議事録の作成者に池野副会長を指名し議事に入った。

① 入会記念品について

今越会計から「今回約30名の学生へ贈呈するトートバッグには会長挨拶文としおりを同梱して、3月13日卒業式の前日までに松林先生へ渡す予定である。学生全員にもれなく行き渡るよう受け取り名簿を準備しようとしている。松林先生には事前に名簿をチェックしてもらう予定である。今年度配布後に記念品の在庫は150個となる予定である。」との報告があった。百万監事から「学生へ確実に記念品を贈呈できるよう、松林先生には記念品の受け渡しの段取りを学科内の事情も踏まえてしっかりと確認してもらいたい。」との意見が挙げられた。

② 今年度の事業実施状況について

今越会計から「今年度は常任幹事会を8回実施の見込み、それ以外の事業はすべて中止となった。」との報告があった。

③ 来年度の事業計画および大学同窓会予算申請案について

池野から令和3年度の事業計画と大学同窓会予算申請案について提示があり、審議の結果、幹事会日程はひとまず毎月金曜を基本としておき開催前月に出席者の都合で適宜変更も可能とした。ひとまず、提示案の通り、大学同窓会へ予算申請を提出することに決定した。

従来、穴水湾自然学苑で開催していたサンセットセッションは、建物取り壊しが決定しており、場所を替えての代替事業を今後検討することとなった。また、会則で決められている三年に一度開催することになる総会は、今回は二年先の2022年度に予定することを確認した。

④ その他

次回三月の常任幹事会では、入会記念品に同封する会長あいさつ文の最終確認、大島先生追悼文のレイアウト確認、しおりの内容見直し、などを予定することとした。

以上をもって20:10に会は終了し、次回の幹事会を3月5日(金)の18:30からこぶし会会議室にて開催することを確認し、散会した。